

## H28年 8/9月行事予定

学校行事		PTA行事他
25 木	2学期始業式(短縮3限, 11:10下校) 短縮9/2まで	
26 金	2学期給食開始 短縮4限(掃除あり, 13:10下校) 2計測(6年, 1~3限)	
27 土		
28 日		
29 月	短縮4限(掃除あり, 13:10下校) 2計測(5年, 1~3限)	
30 火	短縮4限(掃除あり, 13:10下校)	
31 水	短縮4限(掃除あり, 13:10下校) 佐野支援学校との 居住地交流会(2,3限)	

9月		
1 木	短縮4限(掃除あり, 13:10下校) 2計測(2年, 1~3限)	
2 金	短縮4限(掃除あり, 13:10下校) 朝学習, 2計測(1年, 1~4限)	JRC仲良し交歓会
3 土		
4 日		
5 月	通常時程開始, 朝学習	大阪880万人訓練 PTA役員会
6 火	委員会 外国語専科指導(6年, 2~4限) 口腔衛生指導(2限2年~3限5年)	
7 水	児童朝礼, 1年生巡回相談①	
8 木	視力検査(6年, 1~3限), 佐野中職業体験, まなびんぐ	
9 金	朝学習, 視力検査(5年, 1~4限) 佐野中職業体験	
10 土		市科学作品展1日目
11 日		市科学作品展2日目
12 月	朝学習, 集金引き落とし日, 視力検査 (4年, 1~4限)	
13 火	視力検査(3年, 1~4限), クラブ 外国語専科指導(6年, 2~4限) ALT	
14 水	体操朝礼(全学年) 視力検査(2年, 1~3限)	
15 木	視力検査(1年, 1~4限) 第三中職業体験, まなびんぐ	
16 金	朝学習, 第三中職業体験	すこやかネットさの 実行委員会②
17 土		
18 日		
19 月	敬老の日	
20 火	クラブ 外国語専科指導(6年, 2~4限) ALT	
21 水	児童朝礼 研究授業(5年, 5限, 他学年は午後 カット, 掃除あり, 13:30下校)	
22 木	秋分の日	
23 金	朝学習	
24 土	登校日(授業参観, 2限, 10:30 下校, 学級懇談会) 人権作品展(児童玄関)	
25 日		
26 月	朝学習	
27 火	外国語専科指導(6年, 2~4限) ALT	
28 水	体操朝礼(全学年)	
29 木	まなびんぐ	
30 金	朝学習, 大阪府子どもの生活実態調 査用紙(5年)提出	

9月24日(土)  
の授業参観は  
**2時間目**  
9:35~  
10:20  
10:30下校  
10:40~  
学級懇談会  
です。  
「二小だより  
8月号」を訂正  
します。

### 2学期 大きな成長に期待!

今日から2学期が始まりました。全員無事に登校し、始業式で子どもたちの元気な顔を見ることができました。家庭で、地域で、学校で、安全に過ごせたことに感謝しています。

昨年度から2学期の始まりが早く、まだまだ厳しい残暑が続きます。

さあ、夏の終わりからスタートし2学期のゴールは、冬になります。たくさんの行事や学習で子どもたちが大きく成長する2学期にしたいと思います。

### 8月9日(火)は全校登校日「平和登校日」

今年は、8月9日長崎の原爆記念日が登校日でした。子どもたちは8時25分までに登校し、教室で出席の確認や提出物の確認をし、全員体育館に移動しました。

体育館で自分の場所に静かに座り、広島「平和記念式典」(8月6日放送のビデオ)の様子をじっくり見て、広島に原爆が投下された時刻の黙祷に合わせて全員が起立し、黙とうを捧げました。

次に、校長の話、そして人権教育部会(教職員)が「嘉代子桜」の話をイラストのスライドショーをバックに読み聞かせをしました。そのあと教室に戻り、事後指導してから、ペア学級で「平和の願いを込めて、折り鶴を折ろう!」と千羽鶴と一緒に折りました。最後に感想文を書いて交流しました。

### 10月の予定

5日(水)	研究授業(3年5限) (他学年は13:30下校)
11日(火)	集金引き落とし日
22日(土)	登校日 (1年~5年1限9:30下校) (6年運動会準備11:30下校)
23日(日)	運動会
24日(月)	代日休業日
25日(火)	運動会予備日
26日(水)	第2回市内一斉パトロール
28日(金)	秋の遠足(1年~4年)

### 校長の SASAYAKI・TSUBUYAKI・BOYAKI

長い夏休みが終わりました。とはいっても昨年度から少し短くなりました。今年の夏も大変暑かったですね。特にリオデジャネイロオリンピックでの日本人の活躍は、メダルのあるなしに関わらず、高校野球の感動も吹っ飛ばすほど感動させられました。代表選手たちの感謝の心や次の東京オリンピックを見据えたコメントが印象的でした。オリンピックの閉会とともに、私たちの夏も終わりました。次はパラリンピックです。また大きな感動を与えてくれることでしょう。

さて、リオオリンピックに沸いた夏休みでしたが、昨年度の夏休みは、中1の男女が殺害された「寝屋川事件」が今でも思い出されます。今年8月12日(金)には、佐野中校区の青少年指導員の方々と本校職員で二小校区の夜の見回りを行いました。人通りの少ない場所、暗い場所、逆に繁華街やコンビニ周辺、公園など、児童生徒が徘徊したり、たむろしたりしていないかを見て回りました。この日は、そのようなこともなく平穏な夜でした。ありがたいことです。

しかし今年度も、夏休みに入っすぐの7月26日未明、神奈川県相模原市で発生した障害者福祉施設で起こった殺傷事件に大きな衝撃を受けました。容疑者は、知的障害者に対する差別、自分と意思疎通のできない人を排除し、そのことが社会貢献になるといった、本当に身勝手な、異常性さえ感じる価値観を持ち、凶悪残忍な犯行を犯してしまいました。まるでナチスを彷彿させる思想です。また、容疑者は、この施設で働き、障害者と共に過ごしていたのですから、障害者を最も理解しているとされる立場の人間のはずです。その人がなぜこのような犯行をしてしまうのでしょうか。

私は、教育に携わる者として、人を育てる「教育」(学校教育だけでなく社会教育や家庭教育も含む)の責任の重さを感じると同時にこのような犯行に及ばせる社会にも歪みはないのかと思います。

全国手をつなぐ育成会連合会が声明を出しています。「私たちの子どもは、どのような障害があっても一人ひとりの命を大切に、懸命に生きています。そして私たち家族は、その一つひとつの歩みを支え、見守っています。事件で無残にも奪われた一つひとつの命は、そうしたかけがえない存在でした。」(一部を抜粋)

一人ひとりの命を大切に、互いに人格と個性を尊重する社会を作る主体者を育てていかなければならないと改めて決意した夏休みでした。亡くなった方々のご冥福をお祈りいたします。



玄関に千羽鶴と広島「平和の誓い」

かよ子桜の読み聞かせ